

宮城島 惇夫准教授定年退官記念事業のご案内

謹啓 厳冬の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、静岡県立大学薬学部准教授 宮城島 惇夫先生におかれましては、平成 23 年 3 月をもちまして定年退官されることとなりました。

先生は静岡薬科大学をご卒業と同時に、当教室（旧薬品製造工学教室）の助手となられ、初代教授である東出 福司教授のお勧めで研究生活での柱となる流動層の研究に着手されました。流動層の研究は主に新規流動化法の利用探索を行い、流動層利用通気乾燥法、空気輸送コーティング法、マイクロ波利用乾燥方法など多くの装置を試作し、その特性を解明されました。二代目の広田 貞雄教授の下では、リポソームやナノ粒子の研究を導入し、工業的応用方法の研究に従事され、特に有機溶媒を用いない製造方法の検討を行われました。三代目の園部 尚教授の下では、固形製剤中の添加物の研究を導入され、錠剤や顆粒剤の調製工程や製品への影響のみならず、バイオアベイラビリティの検討も行われました。四代目の板井 茂教授の下では、数値計算を利用した薬物溶出特性の解析や大腸デリバリーのための DDS などの研究などに従事されました。

このように、当研究室の立ち上げから現在に至るまでの約 40 余年に渡り、研究・教育にご尽力され、現在の日本薬学領域において指導的立場で活躍する数多くの博士、修士、学士を育てあげられました。

このたび、定年をお迎えになるにあたり、先生の長年のご功績を讃たえ、さらに今後のご発展とご健康を祈願し、下記の最終講義及び記念祝賀会（同窓会）を企画いたしました。本来ならば、全ての当教室同門生の皆さまに御連絡差し上げねばならないところ、ご連絡先が大学側で判りました方々のみ連絡いたしましたことを、この場を借りてお詫びいたします。案内が届いてない方々でご出席頂ける方、また、ご不明な点がある方は、下記事務局までお問合せください。皆様とお会いできることを楽しみにしております。

謹白

平成 23 年 1 月吉日

宮城島 惇夫准教授定年退官記念事業会
発起人一同

事務局連絡先

静岡県立大学薬学部創剤工学教室 岩尾 康範

（電話）054-264-5610, (E-mail) yasuiwao@u-shizuoka-ken.ac.jp

一、 最終講義： 「私の 40 年の歩み」
日 時 平成 23 年 2 月 19 日（土）午後 1 時から
場 所 静岡県立大学 看護学部棟 13411 講義室

一、 記念祝賀会
日 時 平成 23 年 2 月 19 日（土）午後六時から
場 所 クーポール会館
会 費 1 万円